

**公益財団法人 三井住友海上文化財団**  
**平成26年度「文化の国際交流活動に対する助成」助成先団体（12団体）**

団体名	これまでの活動内容	交流相手	派遣又は招聘	日程	事業内容	助成金
<b>旭川ドイツ交流協会</b> (北海道 旭川市)	ドイツと相互の国際交流等を行うことを目指して2000年に設立。これまでに、ドイツの各団体とプラスバンド、郷土芸能、ホームステイなどの交流を行ってきた。	ドイツ チェコ	派遣15名	平成26/7/18～26	北海道に入植した人々のふるさとから受け継いだ伝統芸能の中で、北海道御神乗太鼓を、ドイツのレーゲンスブルグ市、ミュンヘン市、チェコのタコフー市にて披露し、現地の市民と交流を行う予定。	50万円
<b>新潟総踊り祭実行委員会</b> (新潟県 新潟市)	実行委員会は「にいがた総おどり本祭」を軸に新潟の観光力、文化力の促進を目的とし活動している。永島流新潟樽砵を伴奏にし、伝統工芸小足駄を道具として踊る“下駄総踊り”は、国際交流の際のコンテンツとしても好評で、海外6カ国で公演してきた。	フランス	派遣30名	平成26/7/6～11	新潟市と姉妹都市関係であるフランス・ナント市で開催する「にいがた総おどりinフランス」にて下駄総踊り他の和芸を集めたプログラムを披露する。また、踊りと太鼓のワークショップを行い、国際交流を深める。	50万円
<b>八千代少年少女合唱団</b> (千葉県 八千代市)	青少年健全育成の一助として1977年に結成。以来、中国、マレーシア、タイ、ドイツ、ハンガリー、アメリカ、モナコ公国など世界各地にて演奏会を開催し、地元合唱団と交流演奏会を行ってきた。	イタリア オーストリア	派遣40名	平成27/3/24～31	イタリア・ミラノにて、引退音楽家が暮らす福祉施設「ヴェルディハウス」に入居している音楽家たちと共に演奏する。また、ヴェローナ市内の中学校や教会での演奏会を行う他、オーストリア・インスブルックでは現地の少年合唱団との交流演奏会とホームステイを予定している。	50万円
<b>太鼓衆 仙</b> (東京都 国立市)	有志による和太鼓演奏グループを結成し、地域祭典や各種施設での演奏、国内外での演奏活動を行っている。共に活動するメンバーとの音楽の力を体現することも大切なモットーとし、能囃子、農漁村に伝わる民間伝承音楽から現代曲まで幅広い曲に取り組んでいる。	フランス	派遣8名	平成26/4/18～22	フランス・セート市において開催される「海の祭り ESCALE A SETE」にてステージのみならず市中パレードや路上演奏など幅広い形で和太鼓の公演を行う。また、他国の演奏家達との交流、ワークショップも行い交流を深める。	50万円
<b>福光もちつき太鼓保存会</b> (富山県 南砺市)	およそ800年前の富山県倶利伽羅山で行われた源氏・平家の戦いで勝利を収めた源氏軍が、笛や太鼓で威勢よくもちをついて祝ったことから始まったとされるもちつき太鼓を継承してきた。地域の神社仏閣での祝い事、養護施設への慰問の他、海外での富山県主催の友好記念行事等にて演奏を重ねている。	台湾	招聘10名	平成26/7/25～27	「福光ねつおくり七夕まつり」への参加、富山県南砺市内福祉施設への訪問演奏のため、台湾より太鼓団体のメンバーを招聘する。台湾の郷土芸能や台湾太鼓の演奏と、福光もちつき太鼓の相互演奏を通し交流を行うほか、共同創作活動も実施しお互いの技術向上を図る。	50万円
<b>ウクレレパイナ金沢</b> (石川県 金沢市)	ウクレレを通じて子ども達が仲間とともに演奏する喜びを感じ、音楽面・精神面において成長していく場になるよう、そして地域に豊かな音楽文化が根付くための一歩として地元金沢を拠点に活動を行っている。	アメリカ	派遣15名	平成26/7/16～22	ウクレレが生まれたハワイの地で文化を学び交流を行うため、ウクレレフェスティバルinハワイに参加。現地の子ども達や音楽家達と演奏したりワークショップに参加する。	50万円
<b>福井市日本中国友好協会</b> (福井県 福井市)	1979年協会発足以来、市民レベルの相互訪問や各種講座の開催、交歓会などを通して幅広い友好交流活動に努めてきた。	中国	派遣30名	平成26/11/19～24	福井市と、中国・杭州市の友好都市提携25周年を記念する事業として福井市内の和太鼓グループ「天馬」を派遣し、杭州市内での和太鼓演奏、民族芸能グループとの共演、和太鼓ワークショップを通し地元住民との交流を予定している。	50万円
<b>公益社団法人 南都楽所</b> (奈良県 奈良市)	旧南都楽所の伝統を継承し、雅楽の公演及び研修並びに研究、調査に関する事業を行い、雅楽の振興と普及に寄与することを目的とし、社寺の伝統行事への奉仕、国内外での県・市主催の行事や教育機関等での演奏活動を行っている。	ベトナム	派遣20名	平成26/4/12～16	ベトナム・フエ市で開催されるベトナムの国際的な文化観光イベントである「フエフェスティバル」において、奈良時代にベトナム方面から伝来した雅楽「林邑楽」の里帰り公演を行う。	50万円
<b>特定非営利活動法人 讃岐国分寺太鼓保存会</b> (香川県 高松市)	1990年の設立以来、和太鼓を郷土の伝統芸能に育て、地域文化の発展に貢献するため、県内外、海外にて積極的に和太鼓の公演を続けている。	カンボジア	派遣15名	平成27年1～2月 (7日間)	カンボジアを訪問しプノンペン市やバダンバン州の学校や孤児院、医療施設等で和太鼓の演奏、体験教室を通して文化交流を行う。	50万円
<b>徳島少年少女合唱団</b> (徳島県 徳島市)	半世紀にわたり徳島県の音楽文化の振興に寄与し、海外でも多くの海外公演を重ねてきた。初となる内閣府表彰を受賞するなど海外親善大使の役割を担っている。	ポルトガル	派遣47名	平成26/3/27～4/4	日本とポルトガル修好47周年記念、徳島市とレイリア市姉妹提携45周年を記念し、徳島県ゆかりのポルトガルの文人・モラエスの母国に訪問し地元合唱団らと音楽を通して交流を行う。	50万円
<b>清和文楽人形芝居保存会</b> (熊本県 山都町)	熊本県清和村に150年前から伝わる人形浄瑠璃の継承と地域活性化のため、清和文楽館を拠点に年間150公演の公演を行っている。アイルランド、イタリア、韓国での海外公演も行っている。	ギリシャ	派遣18名	平成26/7/2～8	ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の出身地ギリシャ・レフカダ市で開催される没後記念事業に参加する。ハーンゆかりの熊本で伝統を守り続ける清和文楽が彼の作品「雪おんな」を上演することにより、ハーン文学の魅力を伝えるとともに、日本文化を紹介する。	50万円
<b>大分交響楽団</b> (大分県 大分市)	大分県在住アマチュア音楽家らによるオーケストラを昭和38年に設立し、以来県内を中心に公演活動を続けている。1979年に友好都市協定を締結した中国・武漢市とは隔年の公式訪問のほか文化芸術交流や教育交流を行っている。	中国	派遣70名	平成26/12/19～23	武漢市と大分市との友好都市締結35周年の記念事業として、武漢市にて武漢音楽学校での交流、単独演奏会及び武漢オーケストラとの合同演奏会を行う。	50万円

以上 12団体／応募総数44団体 助成金合計600万円